

令和6年度 学校経営方針

鳥取県立鳥取養護学校

<学校教育目標> **夢や希望に向かい 自分らしく輝いて たくましく生きる力を育む**
～「〇〇したい」と主体的に生きる姿を求めて～

<めざす児童生徒の姿>

- 自分のよさや可能性に気づき、目標をもって、前向きに努力する児童生徒
- 進んで学び、自分で考え、豊かに表現する児童生徒
- 自分も友だちも大切に、豊かな人間関係を築く児童生徒

<めざす学校像>

- ・能力と可能性を最大限に伸ばし、豊かに生きる力を育む学校
- ・安全で安心な環境のもとで、専門性の高い特別支援教育を提供する学校
- ・病弱教育・肢体不自由教育の発展に貢献し、地域から信頼される学校

<めざす教職員像>

- ・自らの使命と役割を自覚し、よりよい授業をめざして学び続ける教職員
- ・仲間を信頼し、折り合いをつけながら協力し合う教職員
- ・子どもたちや仲間の姿に学び、自らの価値観を上げようとする教職員

<学校経営の重点>

○ **一人一人の可能性を広げる主体的で多様な学びの推進** 【**教務部・授業づくり部**】

- ・カリキュラム・マネジメントの確立（学びに適した教育課程の創造）
- ・的確な実態把握、児童生徒理解に基づいた指導（共通した実態把握ツールの導入、自立活動の充実）
- ・主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくり（教科会の機能強化による教科指導の充実）
- ・効果的なICT機器活用（ねらいの明確化）

※教職員の専門性向上（効果的な校内研修体制づくり、校内外の人材活用、研修動画の活用）

○ **社会と主体的に関わる自信と勇気を取り戻す豊かな体験の創造** 【**豊かな体験部**】

- ・自分らしさや夢を実現するキャリア教育の推進（特別活動の見直し、共同及び交流学习の推進）
- ・保護者（地域）を巻き込んだ教育活動の創造（CSとの連携）
- ・人の生き方に学ぶ人権教育・道徳教育の創造

○ **「生きたい」を保障する教育活動・環境の整備** 【**保健安全部**】

- ・教職員の連携による安全な医療的ケア、個別の緊急時対応の見直し、安全な給食の提供、病院との連携
- ・健康教育（食育・保健教育）、性に関する指導の充実
- ・災害に備えた防災体制の整備
- ・事故防止・再発防止の徹底（ヒヤリハットの在り方の検討）

○ **主体的な生き方を支える支援体制、連携の強化** 【**支援部**】

- ・校内支援、教育相談体制（外部との連携）の強化（SSW、SC、ST、OT、PTの効果的な活用）
- ・生徒指導の充実（未然防止、早期発見、早期対応）
- ・センター的機能の充実（小中学校への相談体制強化、情報発信の工夫）
- ・ほっとルームの効果的な活用（不登校傾向、学び直しなどへの対応）

○ **校内組織力の強化と業務改善への主体的な参画の推進** 【**総務部**】

- ・学校運営協議会、江津地区施設長会を中心とした地域や病院、関係機関との連携体制づくり

※やりがい創出による業務の効率化、健康的で働きやすい職場環境整備

（AIの活用、とりようのトリセツ、情報共有データベース、ICT機器の効果的な活用）

- ・5S（整理・整頓・清掃・清潔・習慣）・情報管理の徹底

（【 】内は、主にグリッップする分掌、※印は「学びのプロジェクト」が主幹）